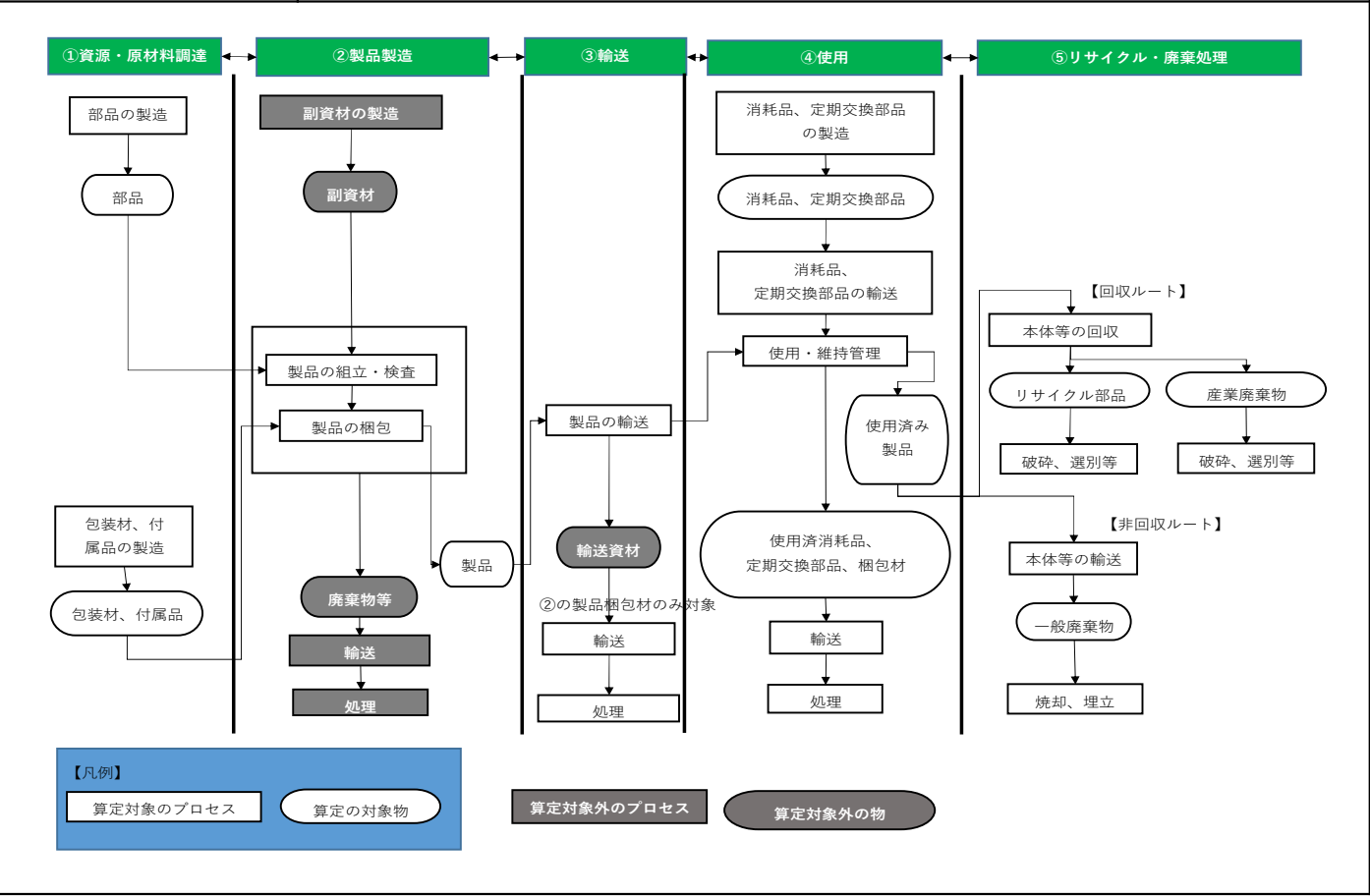


1.公開日	2021年1月29日					
2.No.	004					
3.分類	事務用・サービス用・民生用機械器具製造業					
4.公開の目的	IDEAを用いた製品ライフサイクルの環境影響負荷を紹介する					
5.製品情報、製品紹介	RISO ComColor FT5000（高速カラーインクジェットプリンター）					
	  https://www.riso.co.jp/					
6.お問い合わせ先	https://www.riso.co.jp/company/info.html					
7.ステージ別環境影響	合計	①資源、 原材料調達	②製品製造	③輸送	④使用	⑤リサイクル、 廃棄処理
気候変動 IPCC 2013GWP100a (kg-CO2eq)	2.0E+03	1.1E+03	6.1E+01	8.2E+01	6.2E+02	1.8E+02
酸性化 (kg-SO2eq)	1.2E+00	7.9E-01	2.3E-02	9.5E-02	1.7E-01	1.6E-01
資源消費 (kg-Sbeq)	8.3E-01	8.1E-01	2.6E-04	2.3E-04	1.2E-02	1.8E-04
結果の解釈	・ 資源、原材料調達段階におけるCO2排出量が最も多くなりました。使用段階におけるCO2排出量が2番目に多くなりました。 ・ 酸性化、資源消費の環境影響についてもCO2と同様な傾向にありました。					
8.使用した二次データおよびバージョン	IDEA v2.1.3					

9.ケーススタディが対象とするステージ

①資源、原材料調達 ②製品製造 ③輸送 ④使用 ⑤リサイクル、廃棄処理



- 10.特記事項
- ①使用条件 A4 150万ページ印刷（モノクロ、カラー）時（用紙を除く）

②ケーススタディーが対象とした原材料の質量 212kg

③各ステージの対象地域 資源、原材料調達（日本）製品製造（日本）輸送（日本および北米）使用（北米）リサイクル、廃棄処理（北米）

④ケーススタディの有効期間 2020年7月2日～2025年7月1日

⑤適合規格 ISO14040、ISO14044

⑥その他
- 適合ラベル:エネルギースタープログラムV3.0、エコリーフ環境ラベルプログラム、EPEAT
- 算定手順：理想科学工業株式会社製品環境影響算出手順